

Ⅱ 財務諸表

1 貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	182,509,072	168,647,761	13,861,311
未収金	15,306,266	16,482,663	-1,176,397
立替金	301,993	301,993	0
流動資産合計	198,117,331	185,432,417	12,684,914
2 固定資産			
特定資産			
特定積立資産	177,714,277	163,653,963	14,060,314
退職給付引当金積立資産	13,275,544	12,151,828	1,123,716
災害対策積立資産	38,233,317	38,338,212	-104,895
借入金償還積立資産	119,670,980	110,574,940	9,096,040
事業運営準備金積立資産	6,534,436	2,588,983	3,945,453
特定資産合計	177,714,277	163,653,963	14,060,314
その他固定資産			
事業資産	33,354,652,614	33,217,022,373	137,630,241
森林整備事業資産	33,354,652,614	33,217,022,373	137,630,241
有形固定資産	3,101,766	2,553,856	547,910
無形固定資産	558,674	661,194	-102,520
その他固定資産合計	33,358,313,054	33,220,237,423	138,075,631
固定資産合計	33,536,027,331	33,383,891,386	152,135,945
[資産合計]	33,734,144,662	33,569,323,803	164,820,859
II 負債の部			
1 流動負債			
次期返済長期借入金	726,285,164	691,622,536	34,662,628
未払金	3,077,423	2,737,237	340,186
未払費用	395,360,562	414,190,607	-18,830,045
賞与引当金	3,788,580	2,541,872	1,246,708
預り金	558,226	715,556	-157,330
流動負債合計	1,129,069,955	1,111,807,808	17,262,147
2 固定負債			
長期借入金	30,762,831,376	30,171,691,263	591,140,113
長期未払費用	2,390,051,881	2,782,775,331	-392,723,450
退職給付引当金	13,275,544	12,151,828	1,123,716
固定負債合計	33,166,158,801	32,966,618,422	199,540,379
[負債合計]	34,295,228,756	34,078,426,230	216,802,526
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(44,767,753)	(40,927,195)	(3,840,558)
[正味財産合計]	-561,084,094	-509,102,427	-51,981,667
負債及び正味財産合計	33,734,144,662	33,569,323,803	164,820,859

貸借対照表内訳表

令和4年3月31日現在

(単位：円)

科 目	決算額				
		公益目的事業 会 計	収益事業 会 計	法人会計	内部取引 等の消去
I 資産の部					
1 流動資産					
現金預金	182,509,072	182,509,072			
未収金	15,306,266	15,306,266			
立替金	301,993	301,993			
流動資産合計	198,117,331	198,117,331	0	0	
2 固定資産					
特定資産					
特定積立資産	177,714,277	177,714,277			
負債対応積立資産	132,946,524	132,946,524			
退職給付引当金積立資産	13,275,544	13,275,544			
借入金償還積立資産	119,670,980	119,670,980			
一般正味財産対応積立資産	44,767,753	44,767,753			
災害対策積立資産	38,233,317	38,233,317			
事業運営準備金積立資産	6,534,436	6,534,436			
特定資産合計	177,714,277	177,714,277	0	0	
その他固定資産					
事業資産	33,354,652,614	33,354,652,614			
森林整備事業資産	33,354,652,614	33,354,652,614			
有形固定資産	3,101,766	3,101,766			
その他の有形固定資産	3,101,766	3,101,766			
無形固定資産	558,674	558,674			
その他固定資産合計	33,358,313,054	33,358,313,054	0	0	
固定資産合計	33,536,027,331	33,536,027,331	0	0	
[資産合計]	33,734,144,662	33,734,144,662	0	0	
II 負債の部					
1 流動負債					
次期返済長期借入金	726,285,164	726,285,164			
日本政策金融公庫借入金	320,259,817	320,259,817			
長野県借入金	406,025,347	406,025,347			
未払金	3,077,423	3,077,423			
未払費用	395,360,562	395,360,562			
日本政策金融公庫借入金未払利息	6,785,853	6,785,853			
長野県借入金未払利息	388,574,709	388,574,709			
賞与引当金	3,788,580	3,788,580			
職員賞与引当金	3,788,580	3,788,580			
預り金	558,226	558,226			
流動負債合計	1,129,069,955	1,129,069,955	0	0	
2 固定負債					
長期借入金	30,762,831,376	30,762,831,376			
日本政策金融公庫借入金	6,317,535,554	6,317,535,554			
長野県借入金	24,445,295,822	24,445,295,822			
長期未払費用	2,390,051,881	2,390,051,881			
長野県借入金未払利息	2,390,051,881	2,390,051,881			
引当金	13,275,544	13,275,544			
退職給付引当金	13,275,544	13,275,544			
固定負債合計	33,166,158,801	33,166,158,801	0	0	
[負債合計]	34,295,228,756	34,295,228,756	0	0	

科 目	決算額	公益目的事業	収益事業	法人会計	内部取引 等の消去
		会 計	会 計		
Ⅲ 正味財産の部					
1 指定正味財産					
指定正味財産合計	0	0	0	0	
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	
2 一般正味財産	-561,084,094	-561,084,094			
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	
(うち特定資産への充当額)	(44,767,753)	(44,767,753)	(0)	(0)	
[正味財産合計]	-561,084,094	-561,084,094	0	0	
負債及び正味財産合計	33,734,144,662	33,734,144,662	0	0	

2 正味財産増減計算書

(令和3年4月1日 から 令和4年3月31日)

(単位:円)

区 分	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 公益目的事業会計	114,494,275	115,747,102	-1,252,827
森林整備事業収益	114,494,275	115,747,102	-1,252,827
分収林整備事業収益	92,671,101	104,874,237	-12,203,136
森林整備受託事業収益	21,823,174	10,872,865	10,950,309
経常収益計	114,494,275	115,747,102	-1,252,827
(2) 経常費用			
① 公益目的事業会計	300,768,225	321,795,937	-21,027,712
森林整備事業費	300,768,225	321,795,937	-21,027,712
分収林整備事業費	283,417,918	312,941,696	-29,523,778
森林整備受託事業費	17,350,307	8,854,241	8,496,066
② 法人会計	3,142,958	3,282,566	-139,608
経常費用計	303,911,183	325,078,503	-21,167,320
森林資産勘定振替前当期経常増減額	-189,416,908	-209,331,401	19,914,493
森林資産勘定振替額	189,416,908	209,331,401	-19,914,493
特定資産有価証券評価益	0	0	0
特定資産有価証券評価損	195,000	135,000	60,000
当期経常増減額	-195,000	-135,000	-60,000
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
減 損 損 失	51,786,667	234,085,263	-182,298,596
固定資産除却損	0	0	0
経常外費用計	51,786,667	234,085,263	-182,298,596
当期経常外増減額	-51,786,667	-234,085,263	182,298,596
当期一般正味財産増減額	-51,981,667	-234,220,263	182,238,596
一般正味財産期首残高	-509,102,427	-274,882,164	-234,220,263
一般正味財産期末残高	-561,084,094	-509,102,427	-51,981,667
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	-561,084,094	-509,102,427	-51,981,667

正味財産増減計算書内訳表

(令和3年4月1日 から 令和4年3月31日)

(単位:円)

科 目	決算額	公益目的事業会計	法人会計	内部取引等の消去
		森林整備事業		
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益	94,696	94,696		
特定資産受取利息	94,696	94,696		
受取補助金等	73,399,862	73,399,862		
森林造成事業補助金	63,642,531	63,642,531		
合理化計画推進事業補助金	9,757,331	9,757,331		
事業収益	38,581,024	38,581,024		
林産物処分収益	4,472,600	4,472,600		
分収林補償収益	9,287,524	9,287,524		
分収林施業転換推進事業収益	2,998,000	2,998,000		
受託事業収益	21,822,900	21,822,900		
雑収益	2,418,693	2,418,693		
受取利息	3,565	3,565		
雑収益	2,415,128	2,415,128		
経常収益計	114,494,275	114,494,275		
(2) 経常費用				
事業費	217,487,925	217,487,925		
直接事業費	81,137,100	81,137,100		
分収造林事業費	81,137,100	81,137,100		
保育費	81,137,100	81,137,100		
間接事業費	14,321,831	14,321,831		
事業人件費	9,022,332	9,022,332		
事業雑費	2,028,000	2,028,000		
事業その他賃金	580,854	580,854		
事業旅費交通費	366,070	366,070		
事業通信運搬費	99,404	99,404		
事業消耗品費	430,232	430,232		
事業印刷製本費	32,006	32,006		
事業燃料費	252,969	252,969		
事業修繕費	172,073	172,073		
事業租税公課	32,000	32,000		
事業器具備品費	62,392	62,392		
分収交付金	3,271,499	3,271,499		
事業資金借入金支払利息	122,028,994	122,028,994		
管理費	86,423,258	83,280,300	3,142,958	
人件費	62,484,595	60,499,658	1,984,937	
役員報酬	3,000,000	2,700,000	300,000	
役員報酬(監事)	100,000	0	100,000	
職員等給与	30,036,124	29,435,212	600,912	
福利厚生費	10,914,209	10,574,349	339,860	
退職給付費用	1,123,716	1,107,056	16,660	
賞与引当金繰入額	3,788,580	3,694,037	94,543	
その他人件費	13,521,966	12,989,004	532,962	
嘱託職員給与	8,921,258	8,388,296	532,962	
業務主任外賃金	4,600,708	4,600,708		
事務経費	23,938,663	22,780,642	1,158,021	
事務諸費	2,549,414	2,485,266	64,148	
事務用備品費	204,160	200,420	3,740	
消耗品費	1,267,701	1,250,165	17,536	
印刷製本費	757,837	727,754	30,083	
事務機器賃借料	319,716	306,927	12,789	

科 目	決算額	公益目的事業会計	法人会計	内部取引等の消去
		森林整備事業		
OAシステム管理費	1,312,247	1,270,989	41,258	
OA機器賃借料	1,213,247	1,175,949	37,298	
保守管理費	99,000	95,040	3,960	
通信運搬費	1,152,163	1,120,763	31,400	
旅費交通費	1,050,354	1,050,354		
委託費	2,042,700	1,960,992	81,708	
負担金	1,926,669	1,926,669		
車輦関連費	2,075,435	2,075,435		
車輦賃借料	1,493,536	1,493,536		
燃料費	581,899	581,899		
減価償却費	1,095,490	1,095,490		
その他事務費	3,342,637	3,291,537	51,100	
支払手数料	157,541	157,541		
貸借料	74,360	74,360		
諸謝金	51,100	0	51,100	
租税公課	2,234,247	2,234,247		
保険料	355,390	355,390		
修繕費	324,573	324,573		
雑費	145,426	145,426		
運営費	617,443	0	617,443	
印刷製本費	281,380	0	281,380	
会議費	21,890	0	21,890	
旅費交通費	54,093	0	54,093	
分会費	260,080	0	260,080	
事務所費	6,774,111	6,503,147	270,964	
事務所使用負担金	6,655,308	6,389,096	266,212	
光熱水料費	118,803	114,051	4,752	
経常費用計	303,911,183	300,768,225	3,142,958	
森林資産勘定振替前当期経常増減額	-189,416,908	-186,273,950	-3,142,958	
森林資産勘定振替額	189,416,908	186,273,950	3,142,958	
特定資産有価証券評価損	195,000	195,000		
当期経常増減額	-195,000	-195,000	0	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
減損損失	51,786,667	51,786,667	0	
経常外費用計	51,786,667	51,786,667	0	
当期経常外増減額	-51,786,667	-51,786,667	0	
他会計振替前当期一般正味財産増減額	-51,981,667	-51,981,667	0	
他会計振替額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	-51,981,667	-51,981,667	0	
一般正味財産期首残高	-509,102,427	-509,102,427	0	
一般正味財産期末残高	-561,084,094	-561,084,094	0	
II 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	-561,084,094	-561,084,094	0	

3 キャッシュ・フロー 計算書

(令和3年4月1日 から 令和4年3月31日)

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 事業活動によるキャッシュ・フロー			
1 当期一般正味財産増減額	-51,981,667	-234,220,263	182,238,596
2 キャッシュ・フローへの調整額			
減 価 償 却 費	1,095,490	783,187	312,303
森 林 資 産 勘 定 振 替 額	-189,416,908	-209,331,401	19,914,493
減 損 損 失	51,786,667	234,085,263	-182,298,596
賞 与 引 当 金 増 減 額	1,246,708	89,387	1,157,321
退 職 給 付 引 当 金 増 減 額	1,123,716	959,857	163,859
未 収 金 増 減 額	1,176,397	3,467,533	-2,291,136
未 払 金 増 減 額	340,186	-816,371	1,156,557
預 り 金 増 減 額	-157,330	-8,136	-149,194
公 庫 未 払 利 息 増 減 額	-255,622	-268,137	12,515
県 未 払 利 息 増 減 額	-411,297,873	-439,325,167	28,027,294
特 定 資 産 評 価 損	195,000	135,000	60,000
小 計	-544,163,569	-410,228,985	-133,934,584
事業活動キャッシュ・フロー 計	-596,145,236	-644,449,248	48,304,012
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 投資活動収入	0	2,431,036	-2,431,036
事業運営準備金積立資産取崩収入	0	2,431,036	-2,431,036
2 投資活動支出	15,796,194	9,109,034	6,687,160
退職給付引当金積立資産取得支出	1,123,716	959,857	163,859
災害対策積立資産取得支出	90,105	90,525	-420
借入金償還積立資産取得支出	9,096,040	3,705,175	5,390,865
事業運営準備金積立資産取得支出	3,945,453	2,589,077	1,356,376
器 具 備 品 取 得 支 出	1,540,880	1,764,400	-223,520
投資活動キャッシュ・フロー 計	-15,796,194	-6,677,998	-9,118,196
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 財務活動収入	1,363,281,000	1,474,234,000	-110,953,000
借 入 金 収 入			
日本政策金融公庫借入金収入	23,546,000	27,660,000	-4,114,000
長 野 県 借 入 金 収 入	1,339,735,000	1,446,574,000	-106,839,000
2 財務活動支出	737,478,259	820,802,071	-83,323,812
借 入 金 返 済 支 出			
日本政策金融公庫借入金返済支出	320,845,225	325,117,671	-4,272,446
長 野 県 借 入 金 返 済 支 出	416,633,034	495,684,400	-79,051,366
財務活動キャッシュ・フロー 計	625,802,741	653,431,929	-27,629,188
IV 現金及び現金同等物の増減額	13,861,311	2,304,683	11,556,628
V 現金及び現金同等物の期首残高	168,647,761	166,343,078	2,304,683
VI 現金及び現金同等物の期末残高	182,509,072	168,647,761	13,861,311

(脚注) 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に表示されている金額との関係は、以下のとおりである。

貸借対照表科目	当 年 度
流 動 資 産	182,509,072
現 金 預 金	182,509,072

4 財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ア 満期保有目的の債券・・・購入時の取得価額によっている。
- イ その他の有価証券
時価のあるもの・・・・・・期末日の市場価格等に基づく時価法によっている。

(2) 資産の評価基準及び評価方法

- ① 販売用資産
個別法に基づく原価法による。(期末における時価が取得原価より下落した場合には、時価をもって貸借対照表価額とする。)
- ② 森林資産
林業公社会計基準第27条の規定によっている。(森林資産に期待されるサービス提供能力が著しく低下した事象又は森林資産の将来の経済的便益が著しく下落したときは、減損処理を行う。)
なお、森林資産の取得原価の算定は、直接事業費に係る補助金を取得原価から控除する直接減額方式によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

- 器具備品・・・・定額法によっている。(ただし、平成24年3月31日以前に取得したものは旧定率法。なお、償却可能額まで償却が終了しているものについては、残存簿価を5年間で均等償却している。)
- ソフトウェア・・・利用可能見込期間(5年)に基づく定額法

(4) 引当金の計上基準

- ① 賞与引当金
職員への賞与の支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当期の負担額を計上している。
- ② 退職給付引当金
職員の退職給付に備えるため、当期末の自己都合退職による期末要支給額の全額を計上している。

(5) キャッシュ・フロー計算における資金の範囲

資金の範囲は、手許現金及び随時引き出し可能な預金(貸借対照表の「現金預金」として)している。

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方法を適用している。

2 補助金等に関する事項

当期の補助金等の受入は、次のとおりである。

補助金等の種類及び交付者等	補助金等の内容	金額(円)	摘要
一般正味財産増減の部への計上			
補助金			
長野県	森林造成事業補助金	60,731,800	林業公社会計基準 注解第8第2項の規 定により当期の経 常収益に計上
塩尻市他	森林造成事業補助金等(嵩上げ分)	211,100	
木曾広域連合	「水源の森」森林整備協定造林事業補助金	2,699,631	
長野県	森林整備合理化計画推進事業補助金	9,757,331	
合計		73,399,862	

3 資産の評価に関する事項

(1) 販売用資産の評価損に関する事項

該当なし

(2) 事業資産の減損損失に関する事項

当期の事業資産に係る減損損失は、次のとおりである。

森林資産

(単位:百万円)

対象資産グループ	取得原価	減損損失累計額			貸借対照表価額
		前期末	当期	計	
3ヶ所	52	—	52	52	—

(3) 森林資産情報に関する事項

① 森林資産の貸借対照表価額と回収能力見込額

(単位:百万円)

森林資産	貸借対照表価額				回収能力 見込額
	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	
標準伐期齢未満	25,055	138	691	24,502	—
標準伐期齢以上	8,162	694	3	8,853	4,493
計	33,217	832	694	33,355	—

(注) 回収能力見込額については、標準伐期齢未満の資産は未だ生育途中の森林であり、その測定は極めて困難であることから除外している。

② 森林資産とその公益的機能評価額

<森林面積 17,577ha>

公益的機能	公社評価額	※1ha当たり評価額
二酸化炭素吸収機能	1,100 百万円	61 千円
化石燃料代替機能	100	6
水資源貯留機能	6,500	375
洪水緩和機能	3,300	186
水質浄化機能	10,200	582
表面浸食防止機能	21,000	1,193
表層崩壊防止機能	5,900	335
保健・レクリエーション機能	2,900	165
合計	51,000	2,903

※平成13年度日本学術会議答申の1ha当たり評価額

③ 経営改善策等の情報

平成26年度以降、累次の経営改革プランに基づき適切な森林整備を行うとともに、森林GISの整備や施業地カルテの作成、社営林の適正な評価等を通じ分収林契約地の管理体制の充実強化を図っている。

4 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

種類	法人等の名称	住所	資産総額 (単位:円)	事業の内容又は職業	議決権の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額 (単位:百万円)	科目	期末残高 (単位:百万円)
						役員の兼務等	事業上の関係				
支配法人	長野県	長野県 長野市 大字南 長野字 幅下 692-2	—	地方公共団体	—	出向1名 兼任1名	当社借入先	借入金	1,340	次期返済 長期借入金	406
										長期借入金	24,445
										未払費用	389
										長期未払費用	2,390
							当社被補償先	借入金に対する損失補償	—	次期返済 長期借入金	320
										長期借入金	6,318
										未払費用	7

[取引条件及び取引条件の決定方針等]

平成10年度以降の借入金は無利息である。

なお、未払費用は平成9年までの借入金に関するものである。また、保証料の支払いはない。

5 その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

当公社では、「公益社団法人長野県林業公社経営改革プラン」に基づき、借入金の繰上償還による支払利息の軽減を図るため、経営不適地の契約解除を進めており、令和3年度は3団地を契約解除した。

これにより52百万円の減損損失を計上し、年度末の正味財産の期末残高が△561百万円(債務超過)となっているため、継続組織の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在している。

しかしながら、当公社は、長野県が平成25年12月26日に改定した長野県出資等外郭団体「改革基本方針」において「徹底した経営改革の推進」を条件に存続が決定しており、県のこの方針に変更はない。

そして、この方針に沿って、当公社では、平成26年度に「公益社団法人長野県林業公社経営改革プラン」を策定(令和3年度から第2次プランへ移行)し、経営改善に努めている。県からもプランに基づき資金面、人材面で支援が得られていることから、継続組織の前提に関する重要な不確実性は認められないものと判断している。